

考えよう、境町の明日。



広報さかい

2020年9・10月合併号

No.640

みんなの

さかい

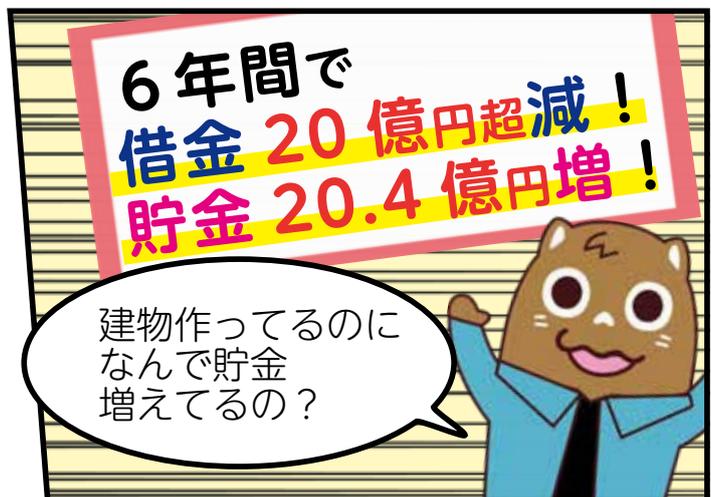
特集

「境町の財政」

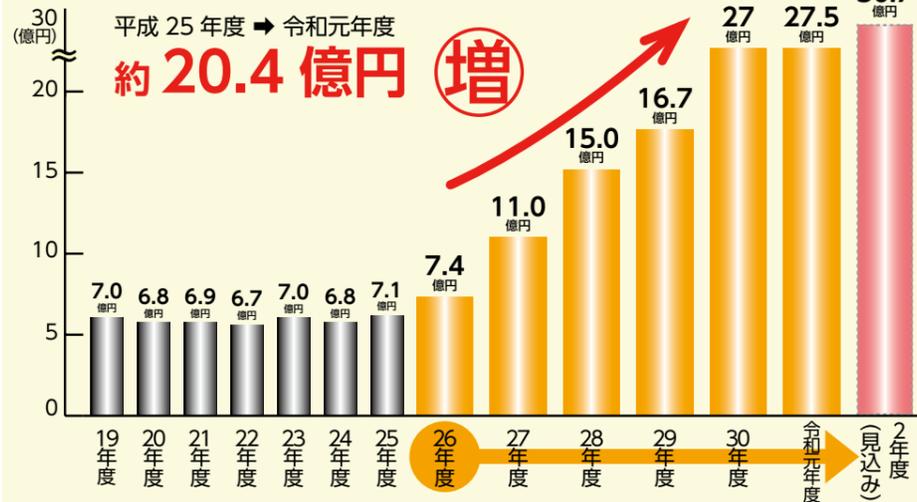


新たな手法で借金削減!

類を見ない経営手法
境町スタイルで
たくさん事業を
実施しても改善している
令和元年度の財政状況を
詳しくお知らせします。



境町の貯金（財政調整基金＋ふるさと納税などの基金）の推移



町は、平成26年度以降毎年貯金を増やしています。貯金は6年間で約3・87倍の27・5億円に増加。令和2年度には過去最大の30・7億円の貯金額になる見込みです。

境町は6年連続貯金も増やしています



境町の財政状況をお伝えします

R元年度 決算 境町の台所事情

令和元年度の境町の決算は**黒字**となりました。財政改革への取り組みを続けている境町の台所事情（財政状況）をお伝えいたします。

境町は6年連続借金を減らしています

町は、平成26年度から令和元年度までの6年間で、借金を減らし続けています。6年間で総額約20億円の借金を減らしたことで、6年連続削減達成！平成17年度の借金の状況に近づきました！



境町の借金（地方債残高）の推移



例えば 1

改善の成果

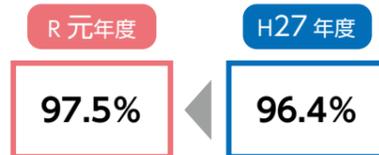
【純損益の推移】



赤字から黒字に転換！

圏央道境古河IC周辺開発に伴う加入分担保金の増収に伴い、180万9,643円の黒字となりました。今後も引き続き、配水管等の老朽化に対応するための更新計画や、安定的に事業を継続していくため、財政改善に寄与する経営戦略の策定を進めていきます。

【町税徴収率の推移】



徴収率を改善！

滞納処分の促進により、町税（個人・法人町民税や固定資産税、軽自動車税など）の徴収率は、97・5%となり、平成27年度と比べて、1.1ポイント上昇し、県内44市町村中14番目の順位となりました。今後もさらなる徴収率向上に努めていきます。

町税

町税の徴収率上昇！

水道

令和元年度水道事業黒字！

補助金の獲得 約11億700万円（令和元年度）



平成26年度 約5,000万円
平成26年度～令和元年度まで6年間で74倍の総額約**37億円**の補助金を獲得

太陽光発電事業 2,000万円（令和元年度）



令和元年度寄付額 1,800万円
令和元年度賃貸料 200万円（町への場所代）
事業開始 平成27年度から
総額 8,698万円、町へ支払済

ふるさと納税 31億4,611万円（令和元年度申込ベース災害支援込み）



寄付額全国**17位**
3年連続**関東1位**（平成29～R元年度）
5年連続**県内1位**（平成27～R元年度）

企業版ふるさと納税 3億510万円（令和元年度）



平成30年度・令和元年度
寄付額全国**3位**

例えば 2

新しい財源の開拓

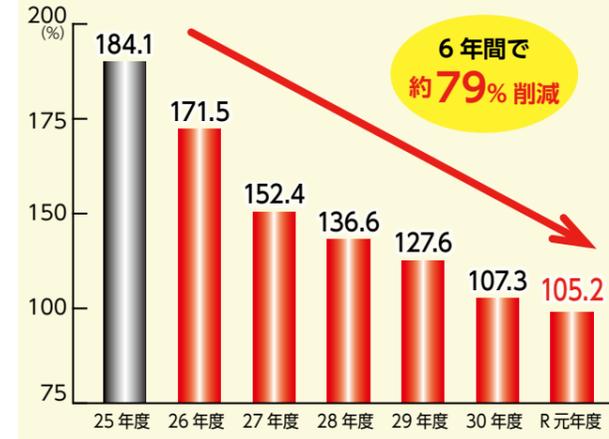
将来負担比率（将来の借金）

去年に続き 県内ワースト1位を脱出!!

【令和元年度茨城県内速報値】 (%)

順位	市町村名	将来負担比率 (%)
1	水戸市	132.4
2	北茨城市	124.9
3	境町	105.2
4	坂東市	101.1
5	大洗町	97.5
6	常総市	84.8
7	ひたちなか市	81.8
8	下妻市	78.7
9	八千代町	69.9
10	高萩市	67.9

将来負担比率 [将来の借金] の推移



町の収入や貯金に対して、将来にわたり借金がどのくらい負担になるのかを指数で示した「将来負担比率」を見てみましょう。ちなみに全国平均（令和元年度速報値）は、27・4%で、茨城県の平均（令和元年度速報値）は、41・9%ですので、今後もまだまだ改善していかなくてはなりません。

《令和元年度収入・回収済表》

施設名	月額収入	回収額
道の駅さかい さかいサンド	30 万円	360 万円 / 年 (残り 9 年で回収予定)
河岸の駅さかい	17 万円	204 万円 / 年 (残り 5 年で回収予定)
地場産品研究開発施設 S-Lab	ふるさと 納税 申込み分	900 万円 / 年 (残り 3 年で回収予定)

境町モデル！
借金を増やさない新しい
公共施設
維持管理費ゼロの公共投資



《他自治体の決算規模と比較》

自治体名 (人口)	歳入	歳出
行方市 (人口 3 万 4,200 人)	173 億円	167 億円
境町 (人口 2 万 4,000 人)	169 億円	166 億円
潮来市 (人口 2 万 7,700 人)	133 億円	124 億円
八千代町 (人口 2 万 1,700 人)	90 億円	87 億円

令和元年度の歳入は169億8,592万円となりま
した。歳出は、166億6,300万円となり、3億2,
292万円の黒字となりました。
町の収入(歳入)が増えているのは、前のページで紹
介した新たな財源の獲得によるものです。
収入(歳入)には、ふるさと納税や企業版ふるさと納
税の寄付金をはじめ、「地方創生交付金」のような国や
県からの補助金や、ガバメントクラウドファンディングに
より境町に寄せられた寄付金、太陽光発電の売電収入な
ど、新たな財源から獲得した収入が含まれています。
他の自治体と予算を比べてみましょう。人口2万4,
000人規模の境町において、169億円の一般会計歳入
は大きな収入額であるといえます。

令和元年度決算は
3億2,292万円の
黒字です
新たな財源により収入(歳入)UP!



一般会計
歳出

R 元年度
166 億
6,300 万円

事業費など令和元年度に
境町が支払ったお金のこと



一般会計
歳入

R 元年度
169 億
8,592 万円

税金など令和元年度に
境町に入ってきたお金のこと





子育て世帯が安心して 育み・暮らせるまちづくり



全天候型子育て世帯交流施設事業
1億7,069万1千円

新規

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約7,845万円 活用
地方交付税措置額 約3,920万円 活用

文化村「ニコニコパーク」に屋根を設置！雨天や日差しの強い日も遊べる全天候型公園化！
保健センターにキッズルーム完成！Wi-Fi完備のカフェを新規増設！

文化村内に児童向け公園「ニコニコパーク」を整備。ふわふわドームやポーネルドの遊具を備え、遊びに来たい公園を実現。屋根を設置し、雨天や日差しの強い日も安心して遊べる全天候型へ改修しました。



「ニコニコパーク」境町上小橋540 文化村内

保健センターにカフェを増設、キッズスペースや授乳室の整備、トイレの改修により、子連れで利用しやすい空間となりました。



保健センター&カフェ 境町上小橋540 文化村内

保育園・認定こども園副食費・主食費無償化
補助事業 1,186万9千円

県西初

100%ふるさと納税を活用

3歳以上児童の給食(主食費・副食費)無償化！
所得制限なし！



幼児教育・保育無償化(国の施策)の対象となる3~5歳児の給食費について、児童一人当たり月額5,300円(所得制限なし)を補助。幼保無償化により、これまで保育料に含まれていた給食費が保護者負担となるところ、境町では給食費の無償化を実現しました。

無償化により、これまで保育料に含まれていた給食費が保護者負担となるところ、境町では給食費の無償化を実現しました。

子育て拠点・コワーキングスペース整備事業
9,895万2千円

新規

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約4,739万円 活用
地方交付税措置額 約2,365万円 活用

キッズハウスさかいを拡張！小学校低学年まで利用可能になりました！

「キッズハウスさかい」を増築し、対象年齢を小学校低学年までに引き上げた「さかい子育て支援センターS-WORK+KIDS」にリニューアル。大型遊具やネット遊具を設置。事前登録制のコワーキングスペースやフリーキッチン併設し、子どもを遊ばせながら仕事ができる環境を整備しました。



さかい子育て支援センター「S-WORK+KIDS」境町38-1

多子世帯保育料軽減事業 631万3千円

県補助金を活用

第3子以降の保育料無償
第2子保育料半額



子どもを産み育てやすい環境を作るため、子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の保育料について、第3子以降の保育料無償、第2子保育料半額を実現しました。さらに令和2年度からは、県の補助に加え、境町独自の補助事業を開始、第2子・第3子の保育料無償化を実施しています。

子どもを産み育てやすい環境を作るため、子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の保育料について、第3子以降の保育料無償、第2子保育料半額を実現しました。さらに令和2年度からは、県の補助に加え、境町独自の補助事業を開始、第2子・第3子の保育料無償化を実施しています。

子育て応援学校給食補助金交付事業
4,040万6千円

県西初

100%ふるさと納税を活用

学校給食第1子・第2子半額！
第3子以降全額補助！所得制限なし！



町在住で小中学校に在学している児童生徒のうち、学校給食費が第1子、第2子は半額・第3子以降は無料になる補助事業を実施しています。この事業により、課題だった給食費の滞納者減少についても効果が期待されています。

町在住で小中学校に在学している児童生徒のうち、学校給食費が第1子、第2子は半額・第3子以降は無料になる補助事業を実施しています。この事業により、課題だった給食費の滞納者減少についても効果が期待されています。なお、令和2年度はコロナ禍による休校のため、6月から9月の給食費を無料化しています。

令和元年(平成31年)度に実施した

主な事業

住民から
選ばれる
まちづくり

借金を作らない
工夫をしながら
たくさん事業を
しています

子育て
支援

教育
充実

防災
安全

商工
観光

健康
増進

経費
削減



学

教育充実

将来グローバル社会で活躍する
子ども達の未来を育む



スーパーグローバルスクール事業
7,548万4千円

全国初

100%ふるさと納税を活用

夏休みは英語漬け！境町イングリッシュ
サマースクール&キャンプ



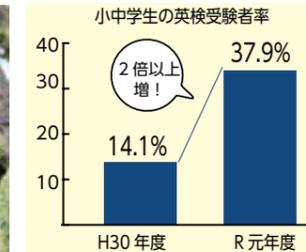
平成29年度より「すべての子どもが英語を話せる町」を目指し、「境町スーパーグローバルスクール」事業が始まりました。フィリピン共和国から招かれた英語講師陣による、実用的英語力を育てる英語授業を町内全小中学校で実施しています。夏休みには、小学生のための夏休み特別英語プログラム「イングリッシュ・サマースクール」「イングリッシュ・サマーキャンプ」を開催。子どもたちは、普通の学校の授業では体験できない、「一日英語漬け」の環境で英語に親しみました。

英語検定受験補助金交付 188万3千円

県西初

100%ふるさと納税を活用

英検受験料を無償化！
英語力UPチャレンジ事業



これまで、境町から英語検定を受験する場合、最寄りの英検会場まで20km離れていましたが、町内小中学校を英検会場に登録することで、慣れ親しんだ自分の学校で受験できるようになりました。さらに、英検受験料金を町が全額負担(年1回分)で、受験者率が前年の2倍以上に増加。令和元年度、境町の小学生138人が英検5級(中学初級)以上を取得しています。

国際交流推進事業 1,211万7千円

新規

100%ふるさと納税を活用

ホノルル市アリアマヌ中学校と
境一中・境二中が姉妹校締結！



境町と友好都市協定を締結している、ハワイ州ホノルル市のアリアマヌ中学校と、境一中・境二中が令和元年12月18日(日本時間19日)に、姉妹校提携協定を結びました。協定締結後、令和元年2月には、オンラインを活用した相互の生徒同士の交流がはじまっています。今後は、交換交流などを通じ、境町の子どもたちに、生きた英語に触れることのできる国際交流の機会を提供していく予定です。

学校トイレ洋式化改修事業 3,204万3千円

学校施設環境改善交付金 1,067万8千円 活用
ふるさと納税 2,136万5千円 活用

学校に快適な環境を！
各小中学校にトイレ洋式化改修工事



町では、快適な学校生活が過ごせるよう、施設整備や環境改善を進めています。その一環として、これまで和式便器が多かった各小中学校に、ウォシュレット付きの洋式便器を設置しました。これからは、子どもたちがきもちよく安全に学校生活を送れるよう環境整備に努めていきます。

防

防災安全

住民の安全・安心を守り 安心して暮らせるまちをつくる



防犯カメラ設置助成事業 60万円
100% ふるさと納税 活用

**ご家庭の防犯力をUP! 家庭用防犯カメラ
設置に1台1万5千円を助成します!**



登下校を狙う児童誘拐や車によるひき逃げ事故等の凶悪犯罪が後を絶たない中、防犯カメラによる犯罪抑止力の向上や、情報提供による早期解決が注目されています。境町では防犯効果や映像の提供により、事件・事故等の早期解決に繋がることから、茨城県初となる家庭用防犯カメラの購入費用の一部(1台1万5千円)を補助しました。

急発進抑制装置購入費助成事業 70万8千円
100% ふるさと納税 活用

**急発進を防ぎ、安心して運転するために!
AT 踏み間違え防止装置整備に3万円補助!**



高齢運転者のブレーキとアクセルの踏み間違えによる事故が相次いでおり大きな社会問題となっています。運転免許証を返納される方も増加傾向にあります。地域により格差が生じており、交通手段がない等の理由で返納できない方もおります。町では、境町地域公共交通網形成計画を策定中であり、その緊急対策として、急発進を防ぐなど、アクセル踏み間違え防止装置を設置するための費用の一部補助し、高齢者の事故防止に繋げるものです。

道路新設改良費 8,742万円
社会資本整備総合交付金 活用

**長年の懸案事項が県との協議で解決
町道1-1号線「横塚橋」開通!**



老朽化と幅員の狭さから、かねてより改修の要望があった横塚の宮戸川にかかる橋について、県と協議を重ね、架け替え工事を実施しました。平成29年度に仮橋が架かり、令和2年3月26日(木)に開通。車両がすれ違える幅を確保したことで、転落事故などを防止します。

ドライブレコーダー購入費助成事業 414万3千円
100% ふるさと納税 活用

**近年増加する「あおり運転」に備えを!
ドライブレコーダー導入を推進します!**



昨今、社会問題となっている悪質なあおり運転の防止策として、ドライブレコーダーの設置が注目されています。境町では公用車全車にドライブレコーダーの設置が完了し、さらに、多くの町民に普及させることにより、運転者の安全意識の高揚を図るとともに、走行中の記録映像が犯罪被害者の検挙向上に繋がることから、茨城県初となるドライブレコーダーの購入費用の一部(1台1万円)の補助を実施しました。

商

商工・観光

街なかに再び賑わいと 更なる活気を創出するために



地場産品研究開発拠点整備事業 2億1,904万9千円
限研吾氏設計 第3弾

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約9,136万円 活用
地方交付税措置額 約4,565万円 活用

**町の特産品を開発!
地場産品の六次化推進&研究開発施設**



世界的建築家隈研吾氏設計による建築第3弾「S-Lab(エスラボ)」は干し芋やワインなど、一年を通して境町の特産品をつくり地場農産物の六次産業化を推進する研究開発施設です。干し芋の開発で、令和元年度には約900万円を売り上げ、施設への投資を回収しています。

河岸のまち活力再生プロジェクト事業 9,508万4千円
限研吾氏設計 第4弾

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約2,165万円 活用
地方交付税措置額 約549万円 活用

**芸術に触れることのできる文化振興拠点
肅齋美術館が境町に完成!**



世界的建築家隈研吾氏設計による建築第4弾「S-Gallery(肅齋美術館)」は、境町にゆかりのある芸術家、肅齋(しゅくさんぼう)の作品を常設展示するまちかど美術館。コロナ禍の影響で延期となっていたオープニングセレモニーが令和2年8月26日(水)に行われ、「河岸の駅さかい」「道の駅さかい」を繋ぐ新しい、まちあるきの拠点が完成しました。

減

経費削減

民間と同じコスト感覚で経費削減 財政改善の努力も実施中

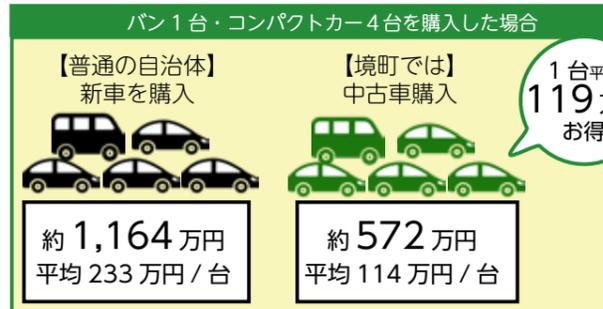


**契約の見直しでエレベーターの
保守点検費を3割カット!**



これまで大手エレベーター会社と結んでいた点検費用を見直し、点検業者の変更を行いました。この変更により点検額をおよそ年額180万円(3割)削減することができました。

**公用車の入れ替えに中古車を購入!
新車に比べて購入費用51%オフ!**



経年劣化で廃車した公用車の入れ替えで、新車ではなく、中古車を購入し、コストを半分に抑えることができました。

健

健康増進

誰もが健康にいきいきと暮らせる まちづくり



国民健康保険事業
県西初 境町史上初

**県西地区で唯一!
国民健康保険税を約1%引き下げ!
境町では、はじめての引き下げです!**



国民健康保険の財政運営は、平成30年4月から茨城県が主体となり実施しています。県は市町村の医療費水準や所得水準を基に各市町村の納付金額を算定します。境町は国民健康保険加入者の負担軽減のため県西で唯一、保険税の引き下げを実施しました。これにより平均で約1%、保険税が引き下げになりました。

20歳までの医療費助成事業 883万5千円(高校・学生分)
全国トップクラス

100% ふるさと納税 活用
**子育て世帯を応援!
20歳まで医療費助成を実施**



町では、医療費助成の充実により、子育て世帯への経済的支援と、少子化対策を推進しています。その一環として、現行の県の医療費助成制度「マル福」に加え、町独自の支援として、高校生の外来診療分及び19歳・20歳の学生に拡充し、保険診療分の一部負担金の助成を行なっています。

7/9

境町観光情報発信施設 & 8代葵カフェハワイ境店オープン式典

7月9日(木)、圏央道境古河IC近くに、境町の新たな観光情報発信施設と施設内にテナントとして入店した8代葵カフェハワイ境店が完成し、オープニング記念式典が開催されました。

施設では、町の地場産品の販売や移住・定住情報を提供するほか、平成30年9月に友好交流都市協定を締結したハワイ州ホノルル市の物産品も販売されています。また、この施設は、地元外食チェーンの株式会社坂東太郎が指定管理者となっており、ハワイアンリゾート風の店内では、ロコモコなどが味わえます。



式典の様子



ホノルル市の物産品も販売 フラダンスが披露されました

7/21

「アロハマスク」を着用して、令和2年第3回臨時会開催

境町と友好都市協定を結んでいるハワイ州ホノルル市のカーク・コールドウェル市長より、6月11日(木)、橋本町長宛に新型コロナウイルスを心配する手紙とともに、友好の証としてアロハを手縫いで仕上げたマスクが届きました。



境町では、新型コロナウイルスの早期収束を願うとともに、両市町の友好関係が今後益々深まるよう、7月21日(火)の令和2年第3回臨時会において、議会出席者全員がアロハマスクを着用して議会に臨みました。



8/1・8/12

「S-start up」に「鶏そば山田屋」「sinamonn kitchen」がオープン

旧法務局をリノベーションし、町内で起業を志す人を応援する施設として生まれ変わった「S-start up」(境町152-3)に2店舗がオープンしました。8月1日(土)オープンの「鶏そば山田屋」では、境町で鶏出汁の都会的なラーメンが味わえると、連日賑わいを見せています。

また、町民祭など町のイベントにキッチンカーで参加してくれる「sinamonn kitchen」は、8月12日(水)にテイクアウトでシフォンケーキ等の販売を開始しました。



鶏そば山田屋



sinamonn kitchen

7/17

東京都三鷹市河村孝市長から境町へ感謝状

広報誌6月号でもお伝えした通り、境町では新型コロナウイルス感染症対策の一環として、東京都三鷹市のPCR検査センター設置に伴い境町の所有する災害医療用コンテナハウスと災害用トイレを1台ずつ無料貸し出ししました。

このことに対し、7月17日(金)、三鷹市の河村孝市長が境町役場を訪れ「有効に活用され、本当に支えになっている」と、橋本町長に感謝状を贈呈されました。



河村孝市長(写真左)から感謝状が贈呈されました

研ぎ澄まされた写実表現で空間を描く

情熱 境

JOUNETSU-SAKAI

卯野和宏

選りすぐりの先にたどり着く場所が十人十色
だっという体験がアートの醍醐味

情熱「境」では、境町在住・出身の方、また境町に縁のある方で、芸術、音楽、スポーツ等、様々な分野で活躍されている方を紹介します。第27回は、画家の卯野和宏さんにお話を伺いました。



- 【略歴】
◆卯野和宏(うのかずひろ)
- 1978年 茨城県生まれ、幼稚園から境町で育つ
 - 2002年 武蔵美術大学造形学部油絵学科卒業
 - 2004年 武蔵野美術大学大学院美術専攻油絵コース修了
 - 2008年 個展(ARTONE・銀座)
 - 2009年 個展(東急百貨店渋谷本店)
 - 2010年 個展(アートフェア東京)
 - 2011年 個展(アートフェア東京)
 - 2013年 第13回伝統からの創造21世紀展(東京美術倶楽部、他/以後15年まで毎年) 個展(高島屋大阪店)
 - 2014年 第9回前田寛治大賞展(日本橋高島屋、倉吉博物館)
 - 2016年 第1回創と造展(東京美術倶楽部、他/以後19年まで毎年) 個展(日本橋三越本店)
 - 2018年 「卯野和宏・安彦文平 二人展」(春風洞画廊、阪急うめだ本店)
 - 2020年 個展「光と闇の円環」(日本橋三越本店)
- 【作品収蔵】 鶴の来る町ミュージアム、ホキ美術館、日南町美術館、サクラアートミュージアム



令和2年6月に日本橋三越美術ギャラリーで開催された個展の様子



「檸檬と葡萄」(33.3×33.3cm) 油彩 2020 「対岸の音」(45.5×53cm) 油彩 2020

◎作品の原風景・境町
大人になり、境町を離れてからの年月の方が長くなりましたが、実家がある境町に帰省してみると三十年くらい風景が変わっていないところもあり、懐かしい気持ちになります。10代の頃、猿島コミュニティセンターの辺りを飼犬と一緒によく散歩していました。地平線が見えるくらいの広がりがあり、特に夕暮れ時には空や宇宙と繋がれるような感覚がありました。あの景色は今でも凄く好きです。自分の作品イメージの源流をたどると、そこには必ず境町の景色が広がっています。

◎境町へメッセージ
美術へ繋がる環境が境町にはない、という印象が子供の頃からあったので、隈研吾さん設計の美術館が境町に出来ると聞いて大変驚きました。美術の道を目指すという「仙人になる」と同じような受け止め方をされがちでしたが、美術は職業の一つとして存在し、人が人として存続する為に必要な「糧」として、生きる上での循環にちゃんと含まれています。今後、美術に興味を持つ子どもたちにとって、輝かしい未来へと繋がるきっかけになってもらえたら、とても素敵なことだと思います。

◎自分の選択を誇りに
芸術に向き合う時、作り手側も鑑賞者側においても、「これは好き」「これは好きではない」と自分の感覚を選択する場面が多くあります。その選択に「正しい答え」はありません。そういった選択を重ねていくと、自分とは違う意見に対しても、自分の視点と他者の視点を大切にしながら冷静に接し判断することが出来るようになっていきます。芸術に向き合う中での「自分で選ぶ」という体験の積み重ねは、自分の人生を生きる上でも大きな支えになってくれると思います。



「空へ」(65.2×45.5cm) 油彩 2020

8/26

「S-Lab」 & 「S-Gallery」 合同オープニング記念式典開催

境町に、平成30年オープン「さかいサンド」、平成31年にオープンした「さかい河岸レストラン茶蔵」に続く、世界的に有名な建築家隈研吾氏の設計した3番目・4番目の施設、「S-Lab」 & 「S-Gallery」のオープニング記念式典が8月26日(水)に行われました。

「S-Lab」は一年を通して境町の特産品をつくりだす研究開発施設であり、「S-Gallery」では、境町にゆかりのある芸術家「肅祭實(しゅくさんぼう)」の作品が展示されます。境町肅祭實美術館「S-Gallery」(境町坂花町1455-1) 入館料330円 休館日/月・火



坂花町にオープンしたS-Gallery

9/4

境町消防団が令和2年防災功労者内閣 総理大臣表彰を受賞

令和元年10月12日(土)に襲った台風19号の際、境町消防団は13日(日)にかけて延べ129名の団員が出勤し、昼夜にわたり、河川の巡視、住民への広域避難の呼びかけを実施しました。

この他、内水により浸水した地域の住民をボート等で人命救助活動を実施し、被害の軽減に多大な貢献をしたことが評価されたことから、9月4日(金)、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞されました。



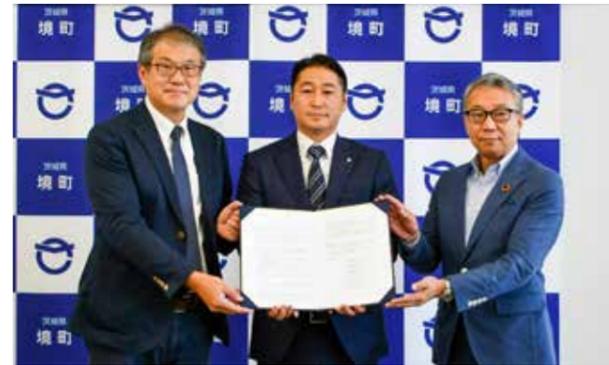
受賞報告に訪れた加藤正則団長(右)

8/24

境町・住友林業株式会社・一般社団法人協働プラットフォームと包括連携協定

境町では、8月24日(月)、災害時に被災者向けに活用できる移動式木造建築の開発や普及を目的に、住友林業株式会社・一般社団法人協働プラットフォームと包括連携協定を締結しました。

境町は、利根川が氾濫すると町の約95%が浸水し、町外への広域避難が必要となります。住友林業株式会社が取組んでいる、日本初のCLT(直行集成板)建築技術を用いた移動式木造建築物は、移設・組替えが可能ことから、町では有事の際には避難所として、平時はキャンプ施設などとして活用していく狙いです。



包括連携協定の様子

9/2

境トリニタス真中監督と渡邊選手に 地域おこし協力隊委嘱状を交付

9月2日(水)、境町をホームとしているサッカーチーム「境トリニタス」に今年度、新たに監督に就任した真中靖夫さん、渡邊敬人選手に、境町の地域おこし協力隊として、委嘱状を交付しました。



新たに就任した真中靖夫(真ん中右)さん、渡邊敬人選手(右から3番目)

8/20

境第二中学校が「令和2年7月豪雨」 への義援金贈呈

7月豪雨で甚大な被害を受けた福岡県大牟田市を支援しようと、境二中のJRC(Junior Red Cross(青少年赤十字))委員が8月20日(木)に境町役場を訪れ、義援金42,119円を寄託しました。

この募金は、境二中JRC委員が朝の会の時間に募金活動を行って集めたもので、生徒のほか、教職員や保護者の皆さまからも寄付が寄せられました。お預かりした寄付金は、二中学生の皆さんの手紙とともに早急に大牟田市に届けて参ります。



境二中JRC委員若本康介さん(左から3番目)より義援金と手紙が寄せられました

8/21

第14回キッズデザイン賞受賞

令和2年4月1日に開園した公私連携型保育所「コビープリスクールさかい」が2020年(第14回)KIDS DESIGN AWARDを受賞しました。

キッズデザイン賞は、子どもや子育てに配慮された製品・空間・サービス・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設された賞です。



エントランス

幼児ルーム

8/8

道の駅さかいに「沖縄県国頭村公設市場」 がプレオープン

8月8日(土)「道の駅さかい」が友好交流協定を締結している沖縄県国頭村「道の駅ゆいゆい国頭」のアンテナショップ「沖縄県国頭村公設市場」が、道の駅さかいにプレオープンし、オープニング式典が開催されました。

沖縄県国頭村の「道の駅ゆいゆい国頭」と「道の駅さかい」は、平成30年4月に友好交流協定を締結して以来、国頭村で中学生のリーダーシップ研修を開催するなど、親交を深めてきました。今年6月から、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、道の駅さかい物産館内に「沖縄県国頭村公設市場」を設置するべく改修工事を進めてきました。今後は、物産の販売等を通じて商工会や観光協会同士の交流を進めていく予定です。



プレオープン当日はたくさんの方で賑わいました

8/20

第4期境地区定住促進住宅の起工式を 開催

長井戸の建設予定地において、8月20日(木)、第4期境地区定住促進住宅の起工式を開催しました。これは、第1期「アイレットハウス モクセイ館」、第2期「アイレットハウス カンナ館」、第3期「アイレットハウス サクラ館」に続く第4弾となる子育て世帯に向けた地域優良賃貸集合住宅で、建物はPFI方式を活用し、町の負担を減らす工夫をしています。完成は来年の3月を予定しており、定住人口の増加や周辺地域の活性化が期待されます。



起工式の様子

しもた屋の格子戸越しに合歡の花
 籠まで続く青田や風わたる
 読み返す介護日誌や合歡の花
 そよ風に葉先波打つ青田かな
 ふる里の夢に色あり合歡の花
 陽に眠り青に着飾る月見草
 筑波嶺の眼下はるかに大青田
 夕日落ち青田の風の心地よさ
 合歡の花視るや脳裏に母の影
 一つの世も命つないだ青田かな
 楚々と咲き心揺さぶる月見草
 淡き恋想い夢みる月見草
 合歡の花つい口ずさむ子守歌
 合歡花の樹下に宿取る通り雨
 青田風波間に立ちぬ農の人
 陽射しにも微動だにせず青田かな
 筑波嶺やささなみ寄せる青田風
 ふと写生してみたくなり月見草
 月見草夕べに咲きし命かな

ま ちから 久子 省三 慶子 信子 譲一 幸子 正子 妙子 和代 ひろこ 光夫 香子 喜一 芙蓉 美乃

俳句

令和二年七月 境町文化協会俳句部

兼題 「月見草・合歡の花・青田」 他当季雑詠

田草取る人も飲み込む 青田波

雄節

※順調に生育している青田が波打ち、恰も田草を取る人を飲み込むかの様に見えた。・というのである。今年も農業は、梅雨前線の停滞や豪雨によって、全国的に厳しい年となったが、昔ながらの美しい田園風景は、五年前の鬼怒川決壊から蘇ったものだけに、作者の感動も一入なのである。

夕明かり今日の幸せ合歡の花

すみ子

※夕明かりに映える合歡の花を読んだ作品。合歡の花は、山野に自生するマメ科の落葉高木であり、紅色の多数の雄しべが美しい。むかし、松岡町の運送会社近くに十数本の大樹があり、小中・高生がよく雨宿りした。その光景が今、なお懐かしく思い出される。

短歌

境短歌会 山鳩

濃きみどりとび行く雲の高き空すぎし日惚ぶ夏も終りか
 吹く風に百日紅の花散りてひぐらしの鳴くは寂しかりけり
 ご近所のとつてもおしゃまな女の子元気をもらい愛らしきかな
 炎天下野生の雉子が草むらに入るを友と目を凝らし見る
 久々の孫の電話に元気湧くひ孫生まれるうれしい知らせ
 帰省せず電話で話す母の声話はずみて時を忘れる
 しっかりと幹につかまり鳴く蟬に我も一歩の力もらいて
 葉裏より落ちたる蟬の抜殻が炎天の中転げ絡まる
 コロナ故お盆参りもこられずや娘と二人墓を洗いぬ
 鳴き通す命短かき蟬なれど力尽せり夏過ぎんとす
 自肅中静かな夏に蝉の声高らかに響き外の暑さ知る

松岡美智子 本島いと子 五月女三枝子 桜井レイ 齊藤敬子 川上京子 川村米子 鈴木喜与子 飯田俊子 稲田美重子 川上ヒサ

きびしい残暑の中にも秋の気配を感じる頃となりました。又台風が多くなる季節ともなり昨年の避難の事も思い出されます。今年にはコロナの事もあり少しでも自然災害の少ない事を祈るばかりです。さわやかな秋の日の来るのを待ちながら心して毎日をすごして行き度いと思えます。



新型コロナウイルス対策に関する寄付

7/30

有限会社橘観光バスが寄付

有限会社橘観光バス（野仲重光代表取締役）が5万円を寄付されました。

たちばな観光トラベルセンターが寄付

たちばな観光トラベルセンター（野仲重光代表）が3万円を寄付されました。

大和ハウス工業株式会社が寄付

大和ハウス工業株式会社（竹林桂太郎執行役員・東京本店長）が10万円を寄付されました。

7/31

東海体育指導株式会社茨城支店が寄付

東海体育指導株式会社茨城支店（小貫千春支店長）が5万円を寄付されました。

8/6

境町社会福祉協議会職員一同が寄付

境町社会福祉協議会職員一同が62,000円を寄付されました。

8/7

タカビルメン株式会社が寄付

タカビルメン株式会社（中込太郎代表取締役）が10万円を寄付されました。

大崎データテック株式会社が寄付

大崎データテック株式会社（台直樹取締役）が3万円を寄付されました。

8/17

日本中央競馬会が寄付

日本中央競馬会（後藤正幸理事長）が500万円を寄付されました。

町内・町外の企業や団体の皆さまから、町の新型コロナウイルス対策へ寄付を頂きました。

7/21

青谷昇様に感謝状贈呈

6月13日（土）、坂東太郎の青谷洋治会長から、亡くなられたご尊父、青谷昇様の遺産を境町の子どもたちの教育に役立ててほしいと、100万円の寄付をいただきました。このことについて、7月21日（火）に行われた49日の法要において境町長より感謝状を贈呈しました。



6/26

境町職員組合が寄付

境町職員組合が33,100円を寄付されました。

7/17

境町ガス組合が寄付

境町ガス組合（平川正志会長）が10万円を寄付されました。

境シティガス株式会社が寄付

境シティガス株式会社（小松原裕代表取締役）が10万円を寄付されました。

7/21

高橋興業株式会社が寄付

高橋興業株式会社（高橋良樹代表取締役）が1万円を寄付されました。

7/30

株式会社しんこうが寄付

株式会社しんこう（石川大輔代表取締役）が10万円を寄付されました。



寄付に訪れた石川大輔代表取締役 (写真中央)

AD

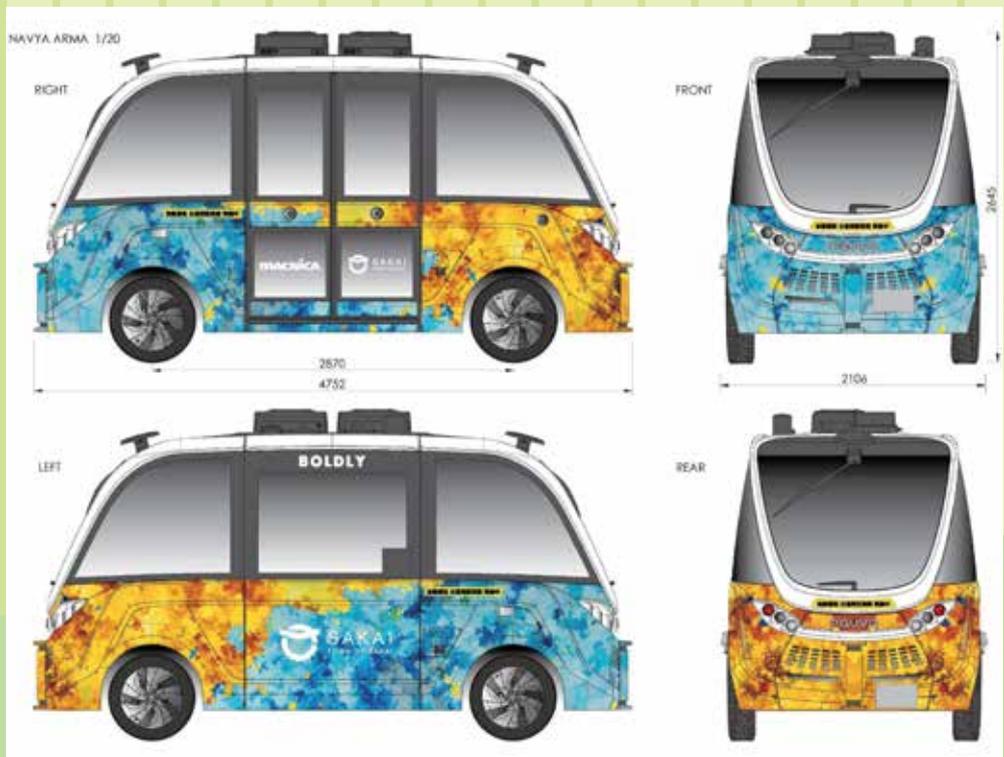
AD

AD

自動運行バスのラッピング完成!

3台のラッピング自動運行バスが
境のマチナカを走ります

もうひとつの
デザインは
近日公開です



境町出身アーティスト 内海聖史さんデザイン

町の人口と世帯数 ※令和2年10月1日現在の常住人口(前月比)

■総人口 24,106人 (-45) ■男性 12,274人 (-30) ■女性 11,832人 (-15) ■世帯数 8,901世帯 (-11)

■発行所/境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel.0280-81-1329 ■編集/秘書広聴課 ■発行日/令和2年10月1日
■境町ホームページ <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>